

# あいちサービスロボット 実用化支援センター

サービスロボットの開発や実用化を進めるには、開発側と利用側が開発段階から連携して取り組むことが重要です。愛知県は、国立長寿医療研究センター内に、「あいちサービスロボット実用化支援センター」を設置し、医療や介護をはじめとするサービスロボットの実用化や普及の促進に取り組んでいます。

## 取組内容

相談受付窓口とサービスロボット展示コーナーを設置し、サービスロボットの開発・実用化を目指すモノづくり企業に対し、課題解決のための相談対応や医療・介護施設や企業・大学とのマッチング支援等を行っています。また、医療・介護等の関係者にサービスロボットについて知っていただくため、展示コーナーの見学も受け付けています。

## 主な取組例

- ・モノづくり企業と医療・介護施設、大学などとのマッチング支援
- ・サービスロボットの先進事例や、国・県の施策などに関する情報提供
- ・国立長寿医療研究センターや大学、医療機関などの専門家からのアドバイス支援
- ・ユーザー等を対象とした見学会の開催、出展者への見学者の意見のフィードバック



サービスロボット展示コーナー



見学対応・マッチング支援の様子

## 相談方法

事前予約制です。お気軽にご相談ください。まずはお電話又はメールでご連絡ください。

電話・FAX **0562-47-2020** 平日9:00～12:00/13:00～17:00

メール [robotshien@pref.aichi.lg.jp](mailto:robotshien@pref.aichi.lg.jp)

ご相談や見学のご希望など、  
まずはお気軽にご連絡ください！



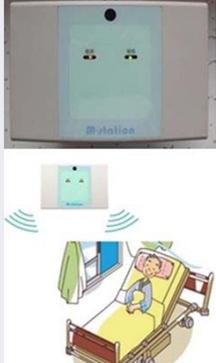
あいちサービスロボット実用化支援センター（愛知県産業労働部産業振興課次世代産業室分室）

〒474-8511 愛知県大府市森岡町7-430（国立長寿医療研究センター 南病棟2階）

TEL/FAX 0562-47-2020（ダイヤルイン）

URL <http://www.pref.aichi.jp/sangyoshinko/jisedai/robot/contact.html>

**【ロボット展示】** 現在、8種類のロボットを展示しています。是非ご覧ください！

<p>下肢麻痺者用歩行補助 ロボット「WPAL」</p>	<p>水洗ポータブルトイレ 「キューレット」</p>	<p>見守りロボット 「アイミーマ」</p>	<p>癒やしロボット 「スマイビ」</p>
			
<p>アスカ株式会社</p>	<p>アロン化成株式会社</p>	<p>新世代ロボット研究会</p>	<p>株式会社東郷製作所</p>
<p>移乗サポートロボット 「Hug」</p>	<p>免荷式リフト 「POPO」</p>	<p>手押し車型移動支援 ロボット「ロボスネイル」</p>	<p>リアルタイム見守りセンサー 「M-station」</p>
			
<p>富士機械製造株式会社</p>	<p>株式会社モリトー</p>	<p>リョーエイ株式会社</p>	<p>株式会社メイク</p>

**【医療・介護施設等の皆様】**

出張デモンストレーションも可能です！

**【企業等の皆様】**

展示ロボットを募集しています！

**【相談・マッチング支援】** 技術開発や実用化における課題など、お気軽にご相談ください！

○具体的な事例

- ・ 技術開発の課題を解決したい、共同開発企業を紹介して欲しい。
- ・ 開発したサービスロボットを医療機関や介護施設で試したい、意見を聞きたい。
- ・ サービスロボットの国際安全規格ISO13482やリスクアセスメントについて知りたい。
- ・ ロボットの導入の補助支援等について知りたい。
- ・ サービスロボットを試しに試してみたい。
- ・ 国や県の施策について知りたい。

内容に応じて、専門家を紹介、派遣することも可能です！